



# 広報しいいで

6

6, June  
2024  
Vol.1167



写真／全国白川ダム湖畔マラソン大会で  
ゴールに向けて力走する選手たち



飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



飯豊町では、SDGs 未来都市の選定を受けています。SDGs をより身近に感じていただくために、各記事に関連する目標のアイコンを付けています。

### プロモーション

#### 映像



表紙の題字は、後藤町長が稲穂で自作した筆で直筆したものです。

### 町からのお知らせはこちらから

#### HP



#### facebook



#### LINE



- 03 表彰 ほか
- 04 安心して生き活きと暮らせる地域共生社会の実現を目指して
- 08 町内5地区の公民館・まちづくりセンターを紹介します
- 10 まちかどNEWS
- 12 地域ぐるみで鳥獣対策を
- 14 空き家について考える
- 16 「子育て世帯訪問支援事業」が始まりました ほか
- 17 結婚を希望する方、これから結婚する方へ
- 18 令和6年度いいで黒べこまつり
- 19 いいで人の力をまちの力に 第23回  
なぜ今脱炭素（ゼロカーボン） 第2回
- 20 協力隊通信 vol.51
- 21 「飯豊町立いいでの森学園」開校に向けて 第3回
- 22 健康ikiikiプラス
- 23 子育てファイル／7月の保健
- 24 住民課住民室から／国民健康保険診療所からのお知らせ
- 25 地域での支え合い・助け合い／町民川柳
- 26 あ～す発信局
- 27 ハローワーク飯豊町求人情報／住民課生活環境室から
- 28 7月の行事予定
- 29 暮らしの情報／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 32 私とSDGs～持続可能な私の取り組み～

## 今月の 表紙



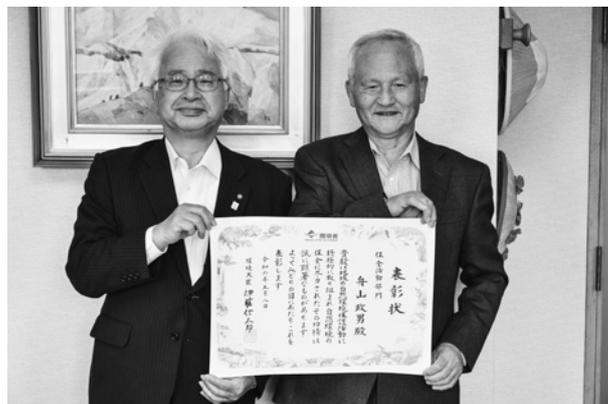
勢いよくスタートし、力走するランナーたち

薫風を感じながら目標に向かって全力疾走

5月26日、白川ダム湖岸公園周辺をコースに、第42回全国白川ダム湖畔マラソン大会が行われました。今大会には、県内外から671名がエントリーし、周りの美しい新緑や爽やかな風を感じながらそれぞれのペースで楽しんで走っていました。5km小学生女子の部で1位を獲得した三澤夢さん（第一小）は「上りと下りがあり辛かったが、楽しんで走ることができた。午後にはスポ少の大会があるのでこの後も頑張りたい」と疲れを感じさせない爽やかな笑顔で感想を話してくれました。

## 令和6年度「みどりの日」自然環境功労者 環境大臣表彰 舟山政男さん（手ノ子）

5月9日、舟山政男さんが役場を訪れ、令和6年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰の受賞を報告しました。舟山さんは、長年にわたって山形県自然環境保全地域に指定されている沼ノ口湿原（手ノ子）の管理員として、巡視活動や環境整備に尽力されてきました。受賞について「父から引継ぎ、当たり前のこととして活動してきたので、受賞をうれしく思います。多くの人が興味を持って足を運んでくれたので、続けてきて良かったです」と受賞の喜びを語りました。



5月26日に行われた第42回全国白川ダム湖畔マラソン大会の入賞者（町内在住）を紹介します。

### ◆2 km

- ・小学生低学年以下男子
  - ①長岡秀真③金野鷹矢
- ・小学生低学年以下女子
  - ①嶋貫星奈
- ・小学生高学年男子
  - ③石井權
- ・中学生女子
  - ③横山未華

- ・高校・一般男子（39歳以下）
  - ①石井豪②金野伸③寒河江宏
- ・高校・一般女子（39歳以下）
  - ③鈴木栞

- ・一般女子（40～59歳）
  - ②沼澤美保子③横山聖子

### ◆5 km

- ・小学生男子
  - ①嶋貫新大②大瀧一颯③堀翔湊
- ・小学生女子
  - ①三澤夢②田林杏璃③長岡莉亜奈
- ・中学生女子
  - ③鈴木日向多

### ◆10 km

- ・中学生男子
  - ③菅野一陽



スタートの合図に合わせて  
勢いよく走り始める様子



大自然の中、笑顔で走る  
参加者たち



ちょっぴり緊張した表情で  
賞状をもらう様子



スポーツの仲間と入賞を  
喜ぶ様子

# 安心していきいきと暮らし暮らせる

## 地域共生社会の実現を目指して

### 飯豊町高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画を策定

全国の高齢化率は、令和5年3月1日現在29・0%（総務省統計局）と国民の約3・5人に1人が高齢者となっています。

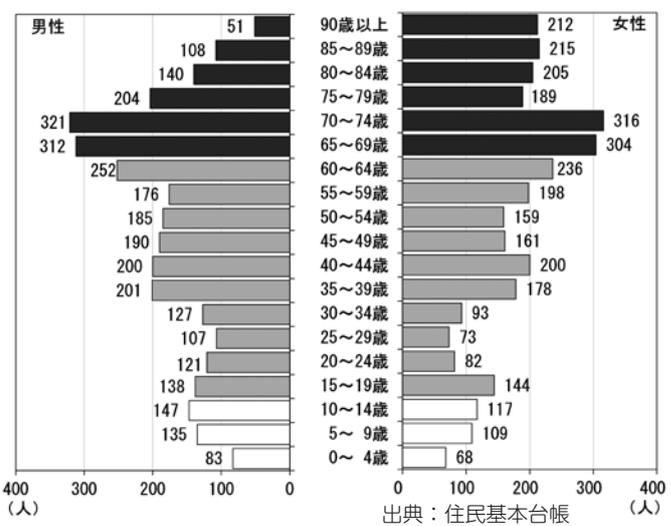
本町においても、令和5年9月30日現在の総人口（住民基本台帳）は6千457人、65歳以上は2千577人、高齢化率は39・9%と、約2・5人に1人が高齢者という人口構成となっています。さらに、住民基本台帳をベースとした人口推計によると、本計画の目標年度の令和8年（2026年）では総人口は6千91人、65歳以上は2千543人、高齢化率は41・8%と推計されています。団塊世代のジュニアが高齢者となる令和22年（2040年）ごろに高齢者数がピークを迎えるとされる中、団塊の世代が後期高齢者となる令和7年（2025年）以降は「高齢者の急増」から「現役世代人口の急減」に局面が変化していくことがうかがえます。

年齢者保健福祉の施策や介護保険料などを定めた「飯豊町高齢者保健福祉計画・第9期飯豊町介護保険事業計画」を策定しました。介護保険料が県内で一番高かった第6期（平成27年～29年）から9年が経過し、このたび第9期では標準月額6千100円とし前期比580円の引き下げとなりました。要因としては、高い高齢化率を示しながらも高齢者数は年々減少しており、介護保険サービスの利用者も年々減少している状況であること、また、65歳以上の就労率の高さや健康意識の高さから「元気高齢者」が増えてきていることなどがあります。

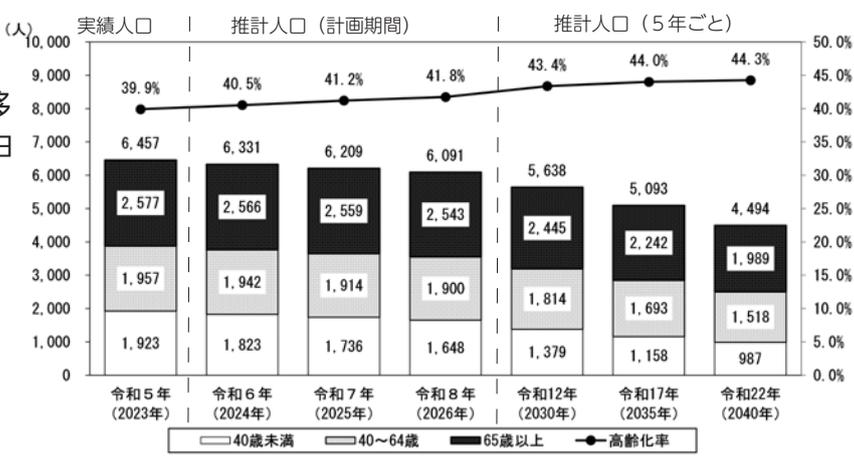
この計画を基に、将来を見据えた介護サービス基盤の整備と介護人材の確保・定着、健康づくりや介護予防の一層の推進を図りながら、これまで進めてきた地域包括ケアシステムの確立に向けた取り組みをより深化・推進していきます。

人口ピラミッド  
(令和5年9月30日現在)

男	3,198人
女	3,259人
総人口	6,457人



人口の推移  
各年9月30日  
現在



3 すべての人に健康と福祉を

11 住み続けられるまちづくりを

# 基本理念 安心して生き活きと暮らせる地域共生社会の実現

## 4つの基本目標

### 1. 生きがいがづくりと社会参加を促進します

- ・ 就労などの支援
- ・ 社会参加の促進
- ・ 生きがいのある暮らしへの支援
- ・ 地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進



町高齢者体育レクリエーション大会

### 2. 健康づくりと介護予防に取り組みます

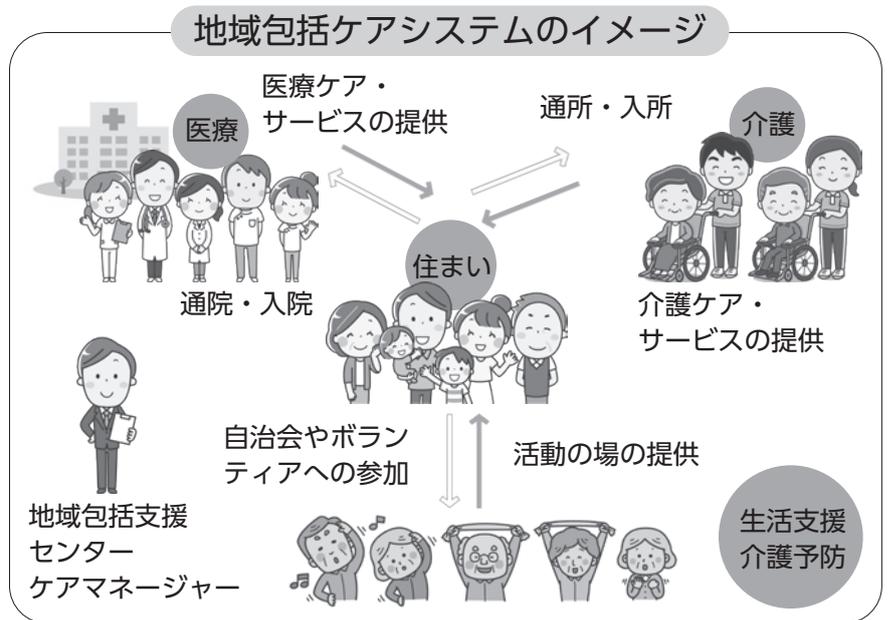
- ・ 健康づくり事業の推進
- ・ 介護予防、日常生活支援総合事業の推進
- ・ 閉じこもり予防施策の充実



らくらく筋トレ教室

### 3. 地域包括ケアシステムを深化・推進します

- ・ 地域包括支援センターの機能強化
- ・ 地域ケア会議の推進
- ・ 在宅医療、介護連携の推進
- ・ 生活支援の充実
- ・ 認知症施策の推進
- ・ 尊厳のある暮らしの支援
- ・ 自立支援、重度化防止
- ・ 高齢者の住まいと生活
- ・ 災害や感染症対策の体制整備



### 4. 介護保険サービスの充実と適正な運用に努めます

- ・ 介護サービスの質の向上
- ・ 給付の適正化
- ・ 多彩な介護人材の確保および環境整備
- ・ 介護サービス内容の充実
- ・ 介護保険事業のサービス体系
- ・ 介護サービスの内容
- ・ 給付費の見込み
- ・ 保険料基準額の算出



町内デイサービスの様子

# 令和6年度介護保険制度改正について

介護保険制度の見直しにより4月から介護保険料が下の表のように変わりました。

介護保険料は、飯豊町の介護サービス費用がまかなえるよう算出された「基準額」をもとに、所得に応じて段階的に保険料が決まります。第8期計画では所得段階を9段階としていましたが、第9期計画については国の標準段階に合わせた13段階となります。

※皆さんの保険料は、6月中旬に別途お知らせします。

$$\text{保険料の基準額 (年額) 73,200円 (月平均6,100円)} = \frac{\text{飯豊町介護保険給付費などの23\%}}{\text{飯豊町の65歳以上の方の人数}}$$

所得段階	対象者	保険料率	保険料 (年額)	前期比較
第1段階	・生活保護受給者または老齢福祉年金受給者で世帯全員が住民税非課税の方 ・世帯全員が住民税非課税で、課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	基準額 × (0.285)	20,862円	△3,186円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超え120万円以下の方	基準額 × (0.485)	35,502円	△4,578円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、課税年金収入額と合計所得金額の合計が120万円を超える方	基準額 × (0.685)	50,142円	△5,970円
第4段階	同一世帯内に住民税課税者がいるが、本人は住民税非課税で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円以下の方	基準額 × 0.9	65,880円	△6,264円
第5段階	同一世帯内に住民税課税者がいるが、本人は住民税非課税で課税年金収入額と合計所得金額の合計が80万円を超える方 (基準額)	基準額 × 1.0	73,200円	△6,960円
第6段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が120万円未満の方	基準額 × 1.2	87,840円	△8,352円
第7段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が120万円以上210万円未満の方	基準額 × 1.3	95,160円	△9,048円
第8段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が210万円以上320万円未満の方	基準額 × 1.5	109,800円	△10,440円
第9段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が320万円以上420万円未満の方	基準額 × 1.7	124,440円	△11,832円
第10段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が420万円以上520万円未満の方	基準額 × 1.9	139,080円	2,808円*
第11段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が520万円以上620万円未満の方	基準額 × 2.1	153,720円	17,448円*
第12段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が620万円以上720万円未満の方	基準額 × 2.3	168,360円	32,088円*
第13段階	本人が住民税課税で、合計所得金額が720万円以上の方	基準額 × 2.4	175,680円	39,408円*

\*前期第9期との比較

## ◀保険料の推移▶

第9期計画の保険料基準額（第5段階）は6,100円（月額）となります

	第6期	第7期	第8期	第9期
保険料 (月額)	6,895円	6,850円	6,680円	6,100円

飯豊町高齢者保健福祉計画・  
第9期飯豊町介護保険事業計画↓



◆問合せ先 / 町健康福祉課福祉室 ☎86-2233

安心して生き生きと暮らせる地域共生社会の実現という基本理念のもと、地域包括ケアシステムの深化・推進に向け、地域支え合いの仕組みづくりや、誰もが住み慣れた土地で生き生きと自分らしい生活を送ることができる地域福祉力向上を推進していきます。

今回は、地域包括ケアシステムの1つでもある「地域の居場所」を紹介します。子どもからお年寄りまで気軽に集まり、お茶を飲みながら楽しく過ごすことができる「いっぶぐあが家」取材しました。

## いっぶぐあが家は笑顔があふれています



懐かしい歌謡曲に合わせて  
体操しています

月1回の弁当の日  
この日は寿司を食べました



### 毎週楽しみにしている お茶のみはいいなあ

萩生地区にある「いっぶぐあが家」。子どもからお年寄りまで集まれる場所をつくろうと、平成31年に空き家を活用し開所しました。団体と拠点名の「いっぶぐあがいえ」は「一服お茶を飲んでいっただきたい」という意味で、気軽に集まってほしいという思いが込められています。

5月20日、訪問すると中から楽しそうな笑い声が聞こえてきました。この日は、中・萩生・黒沢・添川地区の80代から90代の12名が利用。一人暮らしや日中一人の方が多く、この日を心待ちにしている方が多いそうです。利用者はお茶を飲み、お茶うけを食べながら談笑し、体操時は歌を口ずさみながら体を動かしていました。いっぶぐあが家会長の黒澤哲人さん（萩生）は、「利用者を迎えに行く」と、今日はわくわくしていると話し、帰りに送っていくと、楽しかったので回数を多くしてほしいとよく言われます」と笑顔。

利用者は「毎週楽しみ」「コロナで近所とお茶飲みがなくなっただからうれしい」「似た年代なので話して楽しい」と口々に話しました。

### 食べておしゃべりして 元気になってほしい

町社会福祉協議会職員で地域支え合い推進員でもある山口陽子さん。生活支援や介護予防サービスのコーディネート役として、高齢者の活動の場に出向いたり、社会資源の発掘や連携に力を注いでいます。

山口さんは、「取材して特に記憶に残っているのは、近所の人が集まり、歩いた後にコーヒーを飲みながら話していた皆さんです。このようなことを意識しなくてもできることが地域支え合いだと気付いてもらえてうれしかったですね」と話し、今後は「今元気で集まってお茶飲みしているだけでも支え合いになっているということを広報し、意識付けから変えていきたいです。飯豊のじいちゃん、ばあちゃん元気がいいねと言われるような町になるように活動したいです」とほほ笑みました。



地域支え合い推進員  
山口陽子さん

# 町内 5 地区の 公民館・まちづくりセンターを紹介します

飯豊町では、5地区の公民館・まちづくりセンターがそれぞれ地域の特色を活かしながら、まちづくりの拠点として、地域づくりと生涯学習の推進に取り組んでいます。“まちづくり”は住民が主体となり、住民同士が関わり合い、住みよい郷土を作っていくことです。ぜひ皆さんからもまちづくりの提案をいただき、共に地域を盛り上げていきましょう。

ここでは、令和6年度の事業計画の中から主なものを抜粋して紹介しています。ほかにも幅広い年齢層に合わせたさまざまな事業が計画されています。人々が一堂に集い、楽しく学び、縁を結ぶ、学びと地域づくりの場として、ぜひ公民館・まちづくりセンターをご利用ください。



各地区公民館の最新情報はホームページから

<http://iide-kouminkan.jp>



※日程や内容は発行時のものです。変更の可能性があります。

## 中部地区

### 【スタッフ】



館長(併)センター所長  
木村勝男(左から3番目)  
地域活動推進員  
渡部弘之(左から)  
嶋貫 恵  
巻坂 駿

地域のコミュニティづくりの拠点として、住民主体の地域活動の支援と社会教育の推進を図り、地域づくり、健康づくりを行います

### 【連絡先】

大字萩生3548  
TEL 72-2126  
FAX 72-3550  
tyuubuko@e.jan.ne.jp



### 【主な事業計画】

対象	事業名 (時期)	目的・内容
小・中学生	青少年教育 (年間)	心豊かで「郷土愛」を持った「いい人」育成。心身の健康と地区住民との交流を図り、育成会活動でのボランティアの実施などを支援
女性	婦人学級 (年間)	家庭教育の充実を柱に、広く婦人の教養を高めながら生涯学習、楽しい仲間づくり、「よく学びよく遊び」をモットーとした活動を支援
地区住民	地区文化祭	作品展示や芸能発表など各種団体の日頃の活動を披露していただき、広く地区住民が地域の文化・芸術への親しみを深める場とする
長生会	しろあと教室 (年間)	「心豊かに、健やかに」をモットーに仲間作りを意識し、色々な事業に積極的に参加する

## 白樺地区

### 【スタッフ】



館長(併)センター所長  
鈴木廣志(中央)  
地域活動推進員  
川崎てい子(左から)  
高橋賢治

各組織・団体と連携しながら情報共有を密に行い、地域の資源や特色を生かした生涯学習活動の充実と、地域住民の「笑顔」と「声」があふれる地域づくりを目指します

### 【連絡先】

大字樺1902-4  
TEL 72-2242  
FAX 72-3551  
tubakiko@e.jan.ne.jp



### 【主な事業計画】

対象	事業名 (時期)	目的・内容
小・中学生	青少年教育 (年間)	地域で子育てをモットーに、未来を担う子どもたちとの体験や学び、必要な支援をすることで「地元愛」の育成を図る
地区住民	世代間交流 (年間)	「笹巻作り」「畑のはなしすっぺ〜」など、地域に密着した事業を積み重ねることで、人と人の繋がりが地域活性化につながるよう、充実した学習機会を提供する
地区住民	芸術文化 (年間)	芸術文化に親しみながら教養を高め、文化祭、川柳大会などを通して交流を深めていく
地区住民	社会体育 (年間)	健康と体力づくり、地域の連携意識高揚を目指す、関連事業と連携した運動の日常化を目指す

## 東部地区

### 【スタッフ】



館長(併)センター所長  
小松一芳(左から3番目)  
地域活動推進員  
長沼文明(左から)  
遠藤節子  
草刈幸一

心身ともに健康で豊かな人間性を育み、学ぶことを通して生きがいを見出し、探究心と創造性を持って地域課題や生活課題の解決に向けた地域づくりを進める拠点としてのまちづくりセンターを目指します

### 【連絡先】

大字添川2955  
TEL 74-2447  
FAX 87-0447  
toubuko@e.jan.ne.jp



### 【主な事業計画】

対象	事業名 (時期)	目的・内容
小学生	青少年教育	「しめ飾りづくり」でのわら細工技術の伝承活動を支援する。そば打ち体験教室を開催し、食文化のすばらしさを学ぶ。地域学校協働活動と連携し、多様な学びの場づくりを支援
地区住民	社会体育 (6・10・2月)	地区内ウォーキングコースを活用した健康づくりと町民一人1スポーツの推進。グラウンドゴルフ大会や新規レクの体験教室の開催
地区住民	地域交流 (8・10月)	地域コミュニティの拡大と強化を図るため、地区住民の絆をつなぐ「添川温泉ふるさと祭り」「添川小・地区合同大運動会」「自主防災会合同研修会」の開催
地区住民	芸術文化 (10月)	「読書」と「音楽」を楽しむ活動を推進するとともに、「東部の魅力川柳大会」を新規に開催し、文化祭における作品発表など住民参加の機会拡大と内容の充実を図る

## 西部地区

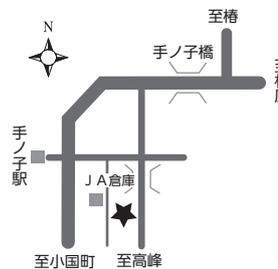
### 【スタッフ】



館長(併)センター所長  
高橋 孝(左から2番目)  
地域活動推進員  
嶋貫正昭(左から)  
金野やよい  
大城由美

### 【連絡先】

大字手ノ子2861-1  
TEL 75-2111  
FAX 75-2273  
seibuko@e.jan.ne.jp



### 【主な事業計画】

対象	事業名 (時期)	目的・内容
高齢者 女性	ふるさと学園・さわやかクラブ(年間)	主体的な社会参画と生涯学習のための活動から楽しい仲間作りをめざす。子どもたちとの交流では地域文化の伝承にも努める
地区住民	社会体育 (年間)	日常生活の中で気軽にスポーツに親しみ、グラウンドゴルフ大会などを通して、健康増進と交流を図る
地区住民	芸術文化	各団体・個人に発表の場を提供し、創作意欲、活動意欲を高めることで地域住民総参加のふるさと作りを目指す
地区住民	夕灯のつどい	公民館駐車場、歩道にある雪を利用し雪灯籠を作り灯りをとます。各自宅で雪灯籠を作り、一斉に点火し西部地区を灯りでつなぐ

## 中津川地区

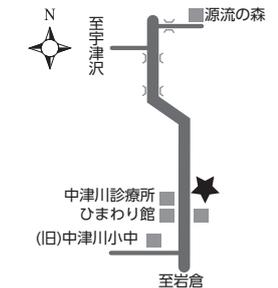
### 【スタッフ】



館長(併)センター所長  
伊藤浩一郎(左から1番目)  
地域活動推進員  
中善寺一昭(左から)  
長沼寛子  
伊藤ふみ

### 【連絡先】

大字上原469  
TEL 77-2020  
FAX 77-2121  
apurekou@e.jan.ne.jp



### 【主な事業計画】

対象	事業名 (時期)	目的・内容
小・中学生	中津川っ子チャレンジクラブ(年間)	七夕、秋の散策、クリスマス会など季節ごとの体験活動や、他地区の子どもたちや異世代との交流事業を実施する
地区住民	文化活動	地区文化祭を開催し、地区住民や子どもたちの作品展示・農産物展示即売会・映画会などを通して交流の機会を設ける
地区住民	社会体育	サイクリングやモルック、バドミントンなどのスポーツ活動の実施や、地区大運動会などを通して健康づくりを推進する
地区内団体	地域づくり活動支援	むらづくり協議会や婦人会、寿クラブ、はてなの会など、地区内の各種団体の活動を事務的な部分で支援する

まちかどニュースは、皆さんの広場です。  
 地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。  
 役場企画課DX推進室まで（直通 87-0522）



### 町産業経済懇話会 花見で飯豊を語る会

## 豊かで住みよい町を目指して

4月26日、東部地区公民館において、町産業経済懇話会花見で飯豊を語る会が開かれました。町内産業の現状などを町と共有し、経済の発展や問題の解決を目指そうと企画。町内企業の代表者である会員からは「町の豊かな森林を引き継ぐために町と企業が連携できることがあるのではないか」「地元の企業が発展することで町も活気づくと思う」などと意見が出されました。



### 「花回廊ようざんろ〜ど」をつくる会

## 憩いの場になりますように



5月17日、旧中津川小中学校において、「花回廊ようざんろ〜ど」をつくる会植樹祭が行われ、約60人が参加しました。同会は関東に居住する主に置賜地域出身者で組織され、平成13年から桜の苗木の寄付が始まり、町への植栽は3回目です。嶋貫昭雄会長は「今回植えた桜が将来地元の憩いの場になることを祈っている。花が咲く時期に見に来たい」と優しいまなざしで桜を見つめました。



### 高齢者交通教室

## 楽しく交通ルールを学ぶ



5月15日、高峰多目的集会所において、いきいきサロン交通教室が行われました。講話の後、白鷹町および町交通安全指導員による「ユッキーあんどヨーコ」の交通安全寸劇が上演されました。夜光反射材使用や道路横断時の注意を巧みに方言を使って説明。参加者は「面白くて大笑いした。毎回楽しみにしている。交通ルールを再確認できた」とほほ笑みました。





## 山形県飯豊少年自然の家春のオープンデー

## 初めての体験にわくわく

5月12日、飯豊少年自然の家において、春のオープンデーが行われ、町内外から約260人がクラフトやアドベンチャーなどのプログラムを体験しました。キラキラストーンペンダント体験では、柔らかい石を切ったり、削ったり、磨いたりして世界に一つだけのペンダントを制作。完成させた児童は「家の人と一緒に作ったのが楽しかった」とハート型のペンダントを見せてくれました。

4 質の高い教育をみんなに



## 水没林マルシェ

## 思い出す 懐かしい気持ち



5月4日、旧中津川小中学校において水没林マルシェが行われました。旧中津川小中学校活用委員会（鈴木泉委員長）が主催し、3回目の今年は町内外から28団体が出店。色々なワークショップや占い、種まき体験などバラエティに富んだブースが並びました。山形市から訪れた親子は「教室から聞こえる楽器の音のおかげか、すごく和やかな雰囲気

11 住み続けられるまちづくりを



## 飯豊町・木の作り手プロジェクト

## 森と彫刻作品との融合



4月28日、中津川地区において、「飯豊町・木の作り手プロジェクト」作家による作品トークが行われました。1月中旬から幾度か同地区に滞在し制作活動を行っている彫刻家の加々見太地さん（神奈川県）が、制作過程などを話しました。ホオノキやブナを伐採した後の幹から彫り出した作品などが展示され、参加者は加々見さんの制作秘話や作品への思いに聴き入りながら鑑賞しました。

15 匠の技がさもたろう



5/14

ママと赤ちゃんのサロン離乳食教室  
(健康福祉センター)



5/8

かもしかクラブリーダー委嘱状交付式  
(役場)



4/26

青色防犯パトロール講習会  
(町民総合センター「あ〜す」)



# 地域ぐるみで鳥獣対策を

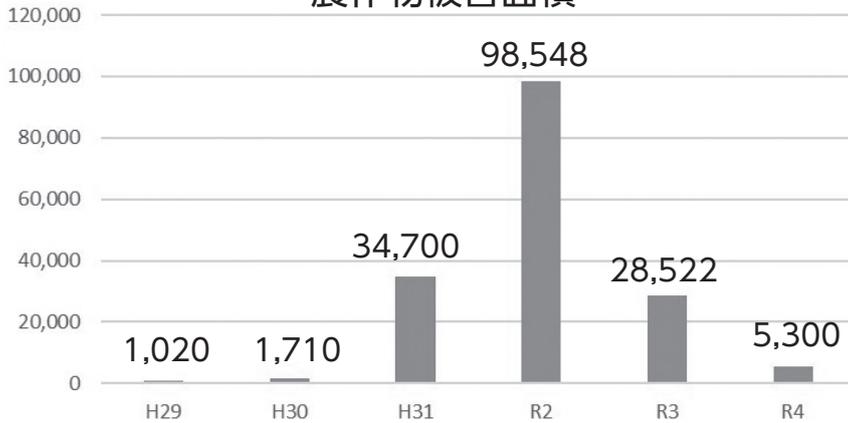
近年、野生鳥獣が民家の庭先に出没したり、畑を荒らす被害、人身被害が全国で発生しています。町内でも、クマやイノシシなどによる農作物の被害が発生しています。令和5年度は、クマの目撃件数が4月から12月までに57件寄せられ、23頭捕獲しました。また、被害面積や被害金額は令和2年度をピークに減少傾向にあるものの、イノシシの目撃（痕跡）情報や田んぼを荒らされるなどの被害は毎年報告されています。

人的な被害が出ないように、地域・学校・保護者・猟友会・町などが協力し安全を確保する取り組みをしてきましたが、長引く対策に疲弊しつつあります。

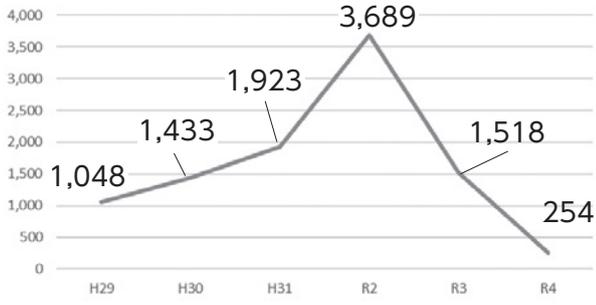
また、対策による一定の効果が得られているものの、「イノシシを捕獲するためくりわなを設置しても、捕獲が想定以上に難しい」、「講習会や視察など他市町村で実績のある方に設置方法などを教わる機会を設けてほしい」との意見が寄せられており、鳥獣被害対策の難しさも浮き彫りになっています。

今後町では、電気柵・広域電気柵の設置や、追い払い活動に対す

野生動物による農作物被害面積 (㎡)



野生動物による農作物被害金額 (千円)



野生動物に荒らされた子実用トウモロコシ

## 【町内で目撃される野生動物】

### ◆クマ(ツキノワグマ)

- ・頭胴長(体長) / 120~180cm
- ・体重 / オス50~120kg  
メス40~70kg

民家の敷地内や付近の栗やクルミ、柿の木を狙って食べに来るため、出会い頭の遭遇に人的な被害の危険性がある。クマを近寄らせないための対策には、家や畑の周りがある放棄作物をきちんと片付けることが有効。

### ◆サル(ニホンザル)

野生のニホンザルは力が強く、歯も鋭いので襲われると大けがをする可能性がある。人里に下りてきたニホンザルがごみをあさる、民家に侵入する、畑を荒らすといった行動をとる。むやみにえさを与えない、近寄らないことが重要。

### ◆イノシシ

学習能力や記憶力が優れており、一度侵入に成功した場所には繰り返し出没し、農作物の被害が深刻化する。危険な場所も把握して近寄らないため、電気柵の設置などが有効。

11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



15 陸の豊かさも守ろう



る補助、捕獲活動推進のための捕獲機の補助など、国・県の事業も活用しながら必要とされる支援を継続します。また、生息域が拡大している現状を踏まえ、鳥獣が入り込めない環境を作っていくことで、「自らの地域は自らで守る」意識を高め、住民と行政が一体となった対策を進めていきます。

## 鳥獣被害を防ぐために

◎**餌**になるような作物や果物の取り残しを無くす

餌となる屋外に放置された野菜や収穫されずに残された柿などを適切に処分することが、野生動物の出没を防ぐことにつながります。

◎**里山と住宅地や農地との境をはっきりさせる**

里山と人の生活圏の間に緩衝帯を設けることは鳥獣の被害対策に有効です。

◎**鳥獣の農地侵入を防止する電気柵による対策**

地域全体で実践することが被害発生防止の効果を一層高めることにつながるため、町では国や県の事業も活用しながら必要とされる支援を継続していきます。

◎**「わな」などによる捕獲対策**

猟友会会員に捕獲を依頼していただきます。また、捕獲技術の向上に向け研修を重ねていただいています。

# 鳥獣被害関係補助事業

## 侵入防止柵（電気柵）設置事業

### 【個人型】

- ◆対象者／町内に住所または事業所を有する農業者および法人
- ◆対象経費／町内の農地に設置する有害鳥獣被害防除を目的とする電気柵の購入に要する経費
- ◆補助金額／当該購入経費の1/2以内（上限10万円）

### 【広域型】

- ◆対象者／町内に住所を有する農業者3戸以上で構成される組織
- ◆事業内容／町内の農地に設置する有害鳥獣被害防除を目的とする広域電気柵の購入に要する経費
- ◆補助要件／設置面積5ha以上、電気柵総延長1,000m以上、設置段数3段以上で組織による自主施工によるもの
- ◆補助金額／148円/m（1段当たり）を上限とする

### 【共通】

- ◆申込期限／6月28日(金)

## 狩猟免許等取得補助

### ◆対象経費と補助金額

#### ◇狩猟免許

第一種銃猟免許／上限13,000円  
わな猟免許／上限13,000円

#### ◇銃砲所持許可／上限27,000円

※初心者講習会受講料、狩猟免許受験手数料、銃砲所持許可申請手数料や各種免許更新などの経費を補助します

## 追払活動事業

- ◆対象者／町内に住所を有する者で構成する組織
- ◆対象経費／地域が一体となって実施する、有害鳥獣被害防除を目的とする追払資材（追払用花火など）の購入に要する経費
- ◆補助金額／当該購入経費の1/2以内（上限3万円）

## 畦畔被害復旧支援事業

- ◆対象者／町内の農業者、農業組織
- ◆対象経費／イノシシによる畦畔の掘り起こし被害が確認された場合に、被害の復旧に要する経費（共済細目書に記載されている「水稻」圃場の畦畔のみ）
- ◆補助金額  
300円/m（1申請あたり上限5万円）  
※事前に被害箇所（全景）が写るように写真を撮影しておいてください

## 捕獲活動助成

### ◆事業内容・補助金額（有資格者のみ）

イノシシ 15,000円/頭  
ニホンザル 8,000円/頭  
ツキノワグマ 8,000円/頭

※有害捕獲許可期間に捕獲した鳥獣のみ

### 【注意点】

- ◎各種補助金額については、予算の都合上調整させていただく場合があります
- ◎必ず事前に役場農林振興課に相談してから申し込みしてください。申込方法はその際に説明します

# 空き家について考える

11 住み続けられるまちづくりを



画像はイメージです

## 増える空き家

人口減少、核家族化、高齢者のみの世帯の増加などを背景に、全国的に空き家が増えています。町でも、5年前と比較して空き家の数が約1.5倍となっています。空き家にしておく理由はさまざまで、国土交通省の調査では「解体費用をかけたくない」「労力や手間をかけたくない」などの消極的な理由の他、「特に困っていない」と回答する所有者も少なくありません。

町では、平成31年度に『飯豊町空き家等対策計画』を策定し、空き家の発生予防や利活用の促進、使用困難な空き家の除却支援などを行っています。また、空き家の現地調査、国や県の基準をもとに状態の判定をしており、町で確認されている約270戸の空き家のうち、5割が使用困難、1割が倒壊などの危険性があると判定されています。

## 空き家問題

管理不全の空き家は急速に劣化が進行し、雪による倒壊、屋根材や割れたガラスの飛散、害虫の繁殖などによって周辺住民に被害をおよぼすおそれがあります。被害が発生しないようにすることも含めて、所有者は空き家を適切に管理する責任があります。町では「空き家等の適正管理に関する条例」に沿って、倒壊などのおそれがある特定空家※の所有者に対して「助言・指導」「勧告」および「命令」などの行

政指導を行い、命令に従わない場合は所有者の氏名などの情報を公表します。また、全国的に空き家問題が深刻化していることを受け、特定空家は固定資産税の住宅用地特例からの除外、過料の対象になるなど、処遇が重くなる傾向にあります。

## 早めの対策を

所有者が他県など離れた場所に住んでいる場合、空き家の劣化に気付くのが遅くなることも考えられます。対処が可能なうちに、空き家の今後について家族と話し合っておくことが重要です。

使用可能な空き家については、売買や賃貸で活用するという選択肢があります。町では「飯豊町空き家等情報活用制度（空き家バンク）」で空き家の所有者と利用希望者をつなぐお手伝いをしています。近年、新型コロナウイルス感染症の拡大によりライフスタイルを見直す方が増え、地方への移住も注目されています。空き家バンクへの問い合わせも増えているため、空き家の所有者には活用について前向きな検討をお勧めします。

### ※特定空家とは

保安上、衛生上有害となるおそれがあり、景観を損なう他、周辺的生活環境保全のために放置することが不適切である空き家のこと。空き家の基礎部分の沈下やひび割れ、柱の傾斜や折れ、屋根の変形や外壁の剥がれを始め、ごみの放置や臭気など、各種の確認事項を数値にして総合的に判断する。



空き家について相談したい方  
 空き家を活用したい方  
 空き家を除却したい方

# 空き家に関するお知らせ



## 空き家に関する無料相談会

空き家の利活用、売買、賃貸、解体、存続などでお悩みの方は、ぜひご相談ください。

また、会場では、「空き家バンク制度」と「老朽危険空き家の解体・撤去支援」についても相談を受け付けます。

- ◆日時／6月16日(日) 13:30～16:00
- ◆会場／中部地区公民館
- ◆対象者／空き家・空き地の所有者または管理者
- ◆対応者／県宅地建物取引業協会、全日本不動産協会山形県本部、県司法書士会の各会員
- ◆参加費／無料
- ◆申込方法／電話で申し込み（完全事前予約制）
- ◆申込期限／6月11日(火)
- ◆その他
  - ・登記簿や固定資産税納税通知書兼課税明細書を持参していただくと、より具体的な相談ができます
  - ・オンライン（ZOOMなど）での相談についてはお問い合わせください

## 「老朽危険空き家」解体支援

老朽危険空き家の解体・撤去に関する補助対象経費（解体撤去工事）の2分の1以内の金額を補助します。補助金額は町内外業者の施工に関わらず上限100万円です。

- ※申請前に老朽危険度の判定（不良度判定）が必要です
- ※工事を行う前に町への補助金申請が必要です
- ※申請期限は6月末日とします（定数に達しない場合は随時募集）
- ※交付決定は7月中を目途に通知します
- ※交付決定は先着順ではなく、事前審査によって決定する場合があります

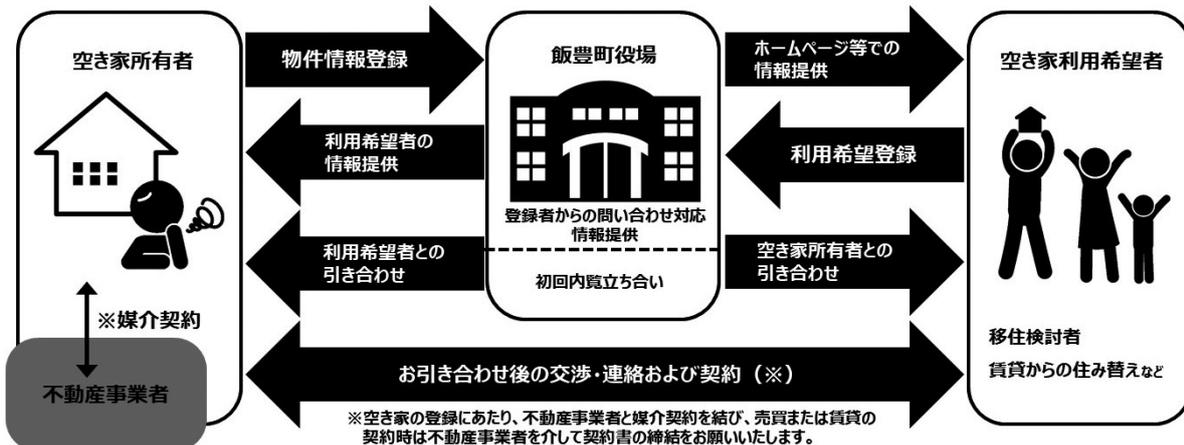


## 飯豊町空き家等情報活用制度（空き家バンク）

空き家の所有者と、空き家を利用したい方をつなぐ制度です。所有者からの申請を受け、町のホームページなどで物件を紹介します。利用希望者も登録制となっており、物件の内覧までを町職員が仲介します。※空き家バンクへ登録しても、その他の流通手段を活用することを妨げるものではありません  
 ※空き家所有者と利用希望者のお引き合わせ後は、交渉・契約は不動産事業者を介して両者で行います。町は交渉・契約に携わることはできません



【空き家バンクの流れ】



◆申請・問合せ先／役場地域整備課住宅政策室 ☎87-0882

# 「子育て世帯訪問支援事業」が始まりました

3 すべての人に健康と福祉を



家事・育児などに対して不安や負担を抱える子育て家庭などに訪問支援員を派遣し、家事、育児を支援します。まずはお気軽にご相談ください。

## ◆対象

- 飯豊町に居住する18歳未満の子どもがいる家庭または妊婦さんのうち下記に該当する家庭
- ・家事、育児に不安や負担を抱える家庭
  - ・支援が必要な妊婦
  - ・ヤングケアラー（本来、大人が担うような家事や介護を担っている18歳未満の子ども） など

## ◆支援内容

町が委託する事業所の訪問支援員が支援を行います。

- ・家事（食事の準備、片付け、掃除、洗濯、日用品の買い物など）
- ・育児（授乳、食事介助、おむつ交換、着替え、沐浴、入浴、子どもの世話など）



## ◆利用回数・時間帯

1回2時間以内、1日1回まで。  
年末年始（12月29日から1月3日）を除く、午前9時から午後5時まで。

## ◆利用者負担金／世帯の区分に応じて、料金が異なります

利用世帯区分		利用者負担	
		利用時間 1時間あたり	利用回数 1回あたり
生活保護世帯		0円	0円
町民税非課税世帯	年間96時間以内	0円	0円
	年間96時間を越えた場合	300円	190円
町民税所得割課税額 77,101円未満の世帯	年間48時間以内	0円	0円
	年間48時間を越えた場合	600円	370円
その他の世帯		1,500円	930円



※1回の訪問につき2時間程度の支援を基準とします  
【利用料金例】 その他の世帯で1回（2時間）の利用  
1,500円×2時間+930円=3,930円/回

◆問合せ先／町健康福祉課子ども家庭健康室  
☎86-2338



## 町民プール利用のご案内



町民プールは子どもから大人まで利用できる無料の施設です。今年の開放は下記のとおりです。皆様のご利用をお待ちしています。

### ◆期間／6月22日(土)～8月31日(土)

※8月13日(火)は休み

### ◆利用時間（12:00～13:00は昼休みです）

平日	9:00～15:30	学校利用
	15:30～17:30	一般開放
土日祝	9:30～17:30	一般開放

※学校夏休み期間中／7月29日(月)～8月19日(月)は9:00～17:30まで一般開放です。ただし、学校利用があるときは、コース分けして使用します

### ◆留意点

- ・プールに入るときは水泳帽子が必要です
- ・利用のきまりを守り、監視員の指示にしたがってください
- ・気象状況などによって利用できない場合があります

ます

### ◆問合せ先

町社会教育課生涯学習振興室☎72-3111  
または町民プール監視員室☎72-3581



# 結婚を希望する方、これから結婚する方へ



## ～町の結婚支援を紹介します～

町では、町独自の結婚支援、県との共同事業を通じて、生涯のパートナーを探す方、結婚して新生活を始める方を応援します。

### パートナーとの出会いを応援します

#### ①やまがたハッピーサポートセンター

山形県と県内35市町村、事業に賛同する団体で構成された結婚支援センター。独自のマッチングシステムを利用した本人直接検索型の1対1の出会い支援や、県内の婚活イベント・セミナーの情報発信など、婚活を強力にサポートします。

#### ②やまがた縁結びたい

結婚を望む方を応援するボランティアの仲人です。県内の仲人と情報交換をしながら、サポートする方に見合う相手を探し、お見合いのセッティングをします。婚活に関する悩み相談やお見合い後のサポートなど、力強く婚活を後押しします。

- ◆登録条件／20歳以上の独身で、山形県内での結婚を希望する方または県内出身で県外に住む方
- ◆登録方法／やまがた縁結びたいに申込連絡をし、仲人と面談後に登録
- ◆登録料／ボランティア活動なので、相談料や登録料、紹介料などは発生しません（お見合い時の飲食代などは自己負担）

#### ③Aiナビやまがた

やまがたハッピーサポートセンターが提供するマッチングシステム。Aiによるおすすめ機能もあります。

- ◆登録条件／20歳以上の独身で、県内で結婚を希望する方
- ◆登録方法／ホームページから仮登録した後、オンライン手続きまたはやまがたハッピーサポートセンターでの手続きを経て本登録
- ◆登録料／10,000円（2年間有効）

#### 飯豊町いい出会い応援事業

結婚を希望する町内在住の独身男女がパートナーに出会うため、県内に事業所を持つ結婚相談所またはAiナビやまがたに入会・登録する際の初期費用の一部（初期費用の2分の1または5,000円）を支援します。

#### ◆①②③問合せ先

やまがたハッピーサポートセンター  
☎ 023-615-8755  
<https://www.dsc-yamagata.jp/>



### 結婚して新生活を始める方を応援します

#### 飯豊町結婚新生活支援事業

結婚して町内に住む新婚夫婦が、結婚を機に実施する住宅リフォーム、賃貸、引っ越し等にかかる費用の一部（最大60万円）を支援します。

#### ◆対象者／下記すべてに該当する新婚世帯

- ①令和6年1月1日から令和7年3月31日までの間に婚姻届を提出し受理されること
- ②夫婦の合計所得額が500万円未満であり、夫婦ともに婚姻日の年齢が39歳以下である
- ③対象となる住宅が飯豊町内にある
- ④申請時において夫婦の少なくとも一方が対象の住宅に入居している
- ⑤他の公的制度による家賃補助等を受けていない



⑥町に対する納入金の滞納がなく、生活保護を受けていない。暴力団でない

- ◆支援額／夫婦ともに39歳以下の世帯は最大30万円、夫婦ともに29歳以下の世帯は最大60万円
- ◆申請方法／詳細は町ホームページを確認



#### 飯豊町結婚新生活支援事業

結婚して町内に住む新婚夫婦に対し、お祝い品として商品券3万円分を贈呈します。お祝いの品は婚姻届を提出時に窓口でお渡しします。

◆申請・問合せ先／役場企画課総合政策室 ☎87-0521

満開のゆりが咲く中、  
最高級の飯豊産米沢牛  
を楽しみませんか？

7月6日(土)

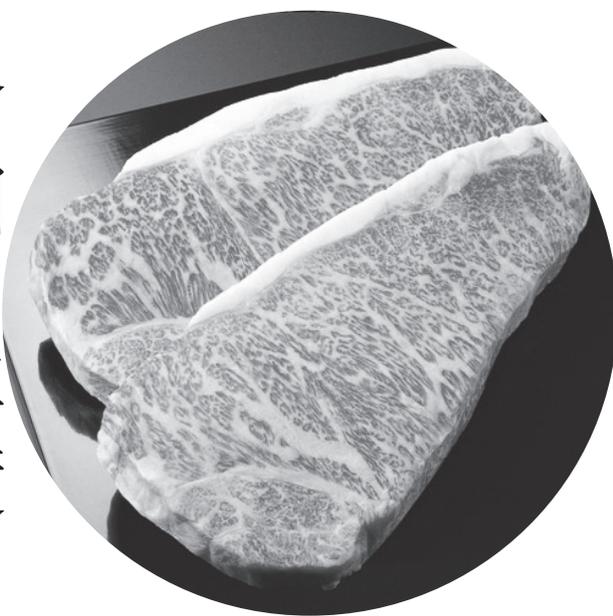
11:00 ~ 14:00

小雨決行

どんでん平ゆり園

◆チケット発売開始  
6月10日(月)~  
(売り切れ次第終了)

令和6年度  
いいで  
黒べこまつり



- ◆チケット  
ファミリーセット(4名分) 15,000円
- ◆内容/焼肉用飯豊産米沢牛(1kg)、野菜セット、つや姫おにぎり付  
※飲み物はセットに付きませんので、会場内の販売ブースをご利用ください
- ◆販売枚数/144セット  
※当日券の販売はありません
- ◆チケット販売所  
JA山形おきたま飯豊支店 ☎72-2121  
町観光協会 ☎86-2411  
めざみの里観光物産館 ☎86-3939  
SHINセルカ㈱ ☎86-3368
- ◆購入方法/チケットは、直接チケット販売所でご購入ください  
(電話での予約注文は受け付けていません)  
※チケット販売所ごとにチケットの販売数に限りがありますのでご了承ください
- ◆その他/当日はお楽しみ抽選会や米沢牛などの販売ブースもあります  
当日は飲み物の持ち込みはご遠慮ください  
(会場内の販売ブースをご利用ください)



◆問合せ先  
役場農林振興課農業振興室  
☎87-0525

# いいで人の力をまちの力に！

「輝く町民にインタビュー」

このコーナーでは、町内外で活躍する町民の方に活動や町への思いをお聞きします。今回は、町スポーツ少年団に長年携わってきた島貫潤一郎さん（萩生）を紹介します。

## バレーボール選手から

### 指導者の道へ

今回話を伺ったのは、令和5年度町スポーツ振興賞の功労賞を受賞した島貫潤一郎さん。町スポーツ少年団（以下スポ少）発足準備から関わり始め、40年以上にわたるバレーボール（以下バレー）の指導者として尽力されてきました。島貫さんは、バレーとの関わりをこう語ります。

「幼いころから体を動かすことは好きでしたが、これといった得意種目はありませんでした。中学1年時は野球、2年時は剣道部に所属しました。3年時に体育の先生にジャンプ力があるからバレーに向いていると言われ、バレー部に

23



島貫潤一郎 さん

Jyunichiro Shimanuki

入部したのがバレーを始めたきっかけです。その後、高校や社会人になってからも続けました。社会人になってからは、仲間とチームを結成し、県大会や都市対抗バレー東北大会、クラブカップ全国大会出場など、仕事と家庭生活以外で大きな割合でバレーに関わる時間を過ごしてきました。

選手として多くの大会に臨んできた島貫さん。選手を退いた後、町青少年育成推進委員の委嘱を受けることに。

「委員として活動するにあたり、近隣市町の現状を参考にしたりと、町に小学生を対象としたスポ少がないことに気づき、町にも作りたいと思いい、関係機関の協力を得ながら準備を進めました」。

準備として、第一小学校区内でスポーツの指導者を募集したところ、野球、サッカー、バレー、ミニバスケットボール、少林寺拳法、卓球の6種目で集まりました。

そして、昭和52年に指導者が中部地区公民館長の委嘱を受ける形で、『わかくさスポーツ少年団』が発足しました。

7月号に続きます

# なぜ今脱炭素（ゼロカーボン）

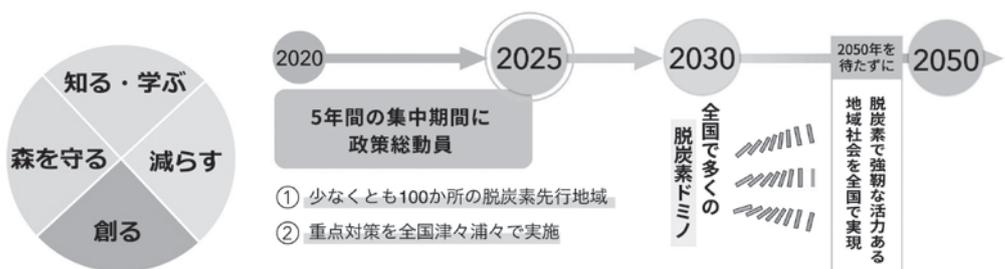
第2回

世界では地球温暖化の進行やその影響による異常気象により、甚大な自然災害が頻発しています。町では、この危機的な状況に向き合い、脱炭素社会・循環型社会に向けた取り組みを推進することで、先人より受け継がれてきた「日本で最も美しい村」の豊かな暮らしを次世代へ引き継いでいくため、2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティ」へ挑戦することを宣言しました。

ゼロカーボンシティ実現に向けて、①「知る・学ぶ」、②「減らす」、③「創る」、④「森を守る」を4つの柱として、具体的なアクションプランの計画策定を実施しています。二酸化炭素排出量を減らす活動の中で、町の資源を活かし、再生可能エネルギーを町内で生産し、地域内での経済循環を生むことで地域活性化とゼロカーボンを同時に実現することを目指していきます。次号からアクションプランについて詳しく掲載します。アクションプランを強力に推進するため、国や県の支援を活用しながら取り組んでいきます。

◎国（環境省）：脱炭素先行地域づくり事業など

◎県：カーボンニュートラルやまがたアクションプランなど



ゼロカーボンの4つの柱

地域脱炭素ロードマップ  
(出典：環境省ホームページ)

◆問合せ先／役場住民課生活環境室  
☎87-0514



# 協力隊通信

武田 親祐



農業応援隊としての体験や活動内容を紹介します。

## ◆田植え開始!

みなさんが記事を読むころには田んぼはすっかり青くなっているとは思いますが、今年も田植えの季節が始まりました。

田起こし・代掻きと一連の作業をさせてもらいました。作業が終わった跡を見て、未熟さを実感しています。

また、例年に比べ気温が高く、30度近い日もあり、苗の生育にも悪影響がありました。先輩方からは、「異常気象が異常でなくなってきた。常に起こるものと考え対策をしていかなければならない」という話がありました。

小さな苗が植え終わった田んぼを見ると、土入れや種まき、育苗と頑張って作業したかいがあり、やはりうれしい気持ちでいっぱい。近年は水害、暑さと続いているので、今年は何事もないようにと祈るばかりです。

まだまだ米作りは始まったばかり。今から秋の収穫を思わずにはいられません。



## ◆ゼロカーボン

### サツマイモ作り始動

協力隊仲間である小野・後藤隊員と協力し、町にある資源活用を考えていたところ、中津川の小屋地区で畑を貸していただけることになり、家畜排せつ物と食品廃棄物から作った液体肥料を利用した実証実験を始めます。

そこで、せっかく何か作るなら町内の方に楽しんでいただきたいながらゼロカーボンについて学ぶ機会にしたいと思い、サツマイモ植え付けと収穫体験を企画しました。

## 植え付け体験 参加者募集!

サツマイモ苗の植え付け体験です。白川荘で昼食&ゼロカーボン講座後にサツマイモの植え付けを行います。秋には収穫祭も開催予定で、今回植えたサツマイモを10月に収穫し、無料でお持ち帰りいただけます。不明点や参加については、メールでお問い合わせください。

日時/6月23日(日) 12時~15時(予定)

参加費/無料 集合場所/白川荘

メール: takeda0shinsuke@gmail.com

### ◆持ち物

昼食代・軍手・汚れてもいい靴や服・虫よけ・暑さ対策



予定としては、6月23日中津川の白川荘で昼食とゼロカーボン講座、その後に畑でサツマイモの植え付け体験を行います。10月には今回植えたサツマイモの収穫を企画しており、無料でお持ち帰りできます。不明点や参加の申し込みについては、下記の連絡先に気軽にお問い合わせください。ぜひ、お子さんやお孫さんと一緒にご参加ください。お待ちしております。

## \\ 第3回 //

### 義務教育学校開校準備委員会で調査検討していること③

義務教育学校開校準備委員会（以下、「準備委員会」。）の話し合いで決まったことや現在の進捗状況などをお知らせしています。今回は、主に保護者・地域部会で調査検討してきた通学の在り方に関する内容です。

義務教育学校についての質問はございませんか。Eメールでもお受けいたします。質問の内容に、氏名・住所を添えてください。無記名の場合、回答できないことがあります。

◆問合せ先／教育総務課義務教育学校準備室 ☎87-0518  
Eメール：i-junbi@town.iide.yamagata.jp



# 「飯豊町立いいでの森学園」開校に向けて

いいでの森学園は、令和8年4月から施設分離型の校舎で開校します。児童・生徒は、学年や地域別に、北学舎（現第一小）・南学舎（現第一小）・中学舎（現飯豊中）のそれぞれに通学することになります。

通学方法は、徒歩、自転車、スクールバスの3つを基本とします。スクールバス通学の対象となる児童・生徒について説明します。北・南学舎に通う1～4年生のスクールバス通学の対象は、次の表のとおりです。

		1～4年生
通年	北学舎	・北学舎から住所までの距離が2km以上ある児童（行政区単位で対象※）
	南学舎	・現手ノ子小学校・現添川小学校区の児童 ・南学舎から住所までの距離が2km以上ある現第二小学校区の児童（行政区単位で対象※）

北・南学舎ともに、学校から住所までの距離が2km以上ある児童は、春夏秋冬の通年でスクールバス通学の対象となります。また、南学舎の場合、現手ノ子小・現添川小学校区の児童は、住所までの距離にかかわらず、通年でスクールバス通学の対象です。

次の表は、中学舎のスクールバス通学の対象となる児童・生徒です。

	5・6年生	7～9年生
夏季 (4月～11月中旬)	・現第一小、現手ノ子小、現添川小校区の児童	・高峰、中津川地区の生徒 ・仮設の大巻橋を渡って通学する必要がある生徒
冬季 (11月中旬～3月)	・中学舎から住所までの距離が2km以上ある現第二小校区の児童（行政区単位で対象※）	・中学舎から住所までの距離が3km以上ある生徒 ・仮設の大巻橋を渡って通学する必要がある生徒

小学校課程の5・6年生で、現第一小・現手ノ子小・現添川小学校区の児童は、通年でスクールバス通学となり、現第二小校区の児童については、学校から住所までの距離が2km以上ある児童はスクールバス通学となります。

中学校課程の7～9年生は、現飯豊中学校の通学方法と同様とします。春から秋は、基本、自転車通学になり、冬は、徒歩またはスクールバス（対象者のみ）通学です。次に安全対策について記します。特に、北・南学舎の場合、徒歩での通学班が4年生以下になることもあり、安全対策が必要になります。①安全な通学路の設定、②保護者・地域住民の協力による見守り体制構築、③関係機関での通学路安全点検、を基本的な三本柱として子どもたちの安全を確保したいと考えています。

今後は、令和8年度の実際の運行計画に向けて、学校や保護者の皆さんの意見を聴きながら、スクールバス運行ルートや通学路などの詳細を決めていきます。また、令和9年度以降は、(仮称)スクールバス運行検討委員会を設置し、毎年度、見直しを行いながら、安全かつ効率的なスクールバスの運行を計画していくこととしました。

※行政区単位の例：A地区に住むBさんは、北学舎から住所までの距離が1.5kmであるが、同じA地区には北学舎から2.0km以上の距離に住所がある家があることから、Bさんはスクールバス利用の対象とする



健康 ikiiki +では、町健康福祉センター（町健康福祉課・町国民健康保険診療所）から、季節ごとに旬な話題をお届けし、町民の皆さんの健康づくりを応援します。



## 今月のテーマ 熱中症予防

山形県における令和5年の熱中症での救急搬送人数は1,111人（令和4年の約2倍）で、このうち667人（60%）が65歳以上の高齢者でした。また、熱中症が発症した一番多い場所は「家の中」（47%）でした。毎年、熱中症発生のピークは7月、8月ですが、近年は異常気象が増えているため、体が暑さに慣れてない6月から注意が必要です。しっかり予防と対策をしておきましょう。



### 高齢者の熱中症予防

高齢になると、暑さや脱水を感じにくくなり、体の体温調整機能も低下します。のどが渴いていなくても小まめに水分を補給し（1時間ごとにコップ1杯程度）、暑い日は我慢せずにクーラーなどで部屋を涼しくして過ごしましょう。



### 乳幼児の熱中症予防

小さいお子さんは、汗腺の発達や体温調整機能が未熟なため、特に注意が必要です。小まめに水分補給をさせ、体調をよく観察しましょう。また、車の中にお子さんだけを残すことは絶対にしないでください。車内はサンシェードをして窓を開けていても、炎天下ではわずか15分で危険レベルに達するとの報告があります。



#### ◎熱中症予防◎

- ①暑さを避ける！…室内では、エアコンや扇風機で温度を調整しましょう。遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用するのも効果的です。屋外では、日傘や帽子を着用し、日差しの強い日は日陰で小まめに休憩を取りましょう。
- ②小まめに水分を補給する！…室内でも、喉の渇きを感じていなくても、小まめに水分を補給しましょう。1日あたりコップ6杯（約1.2リットル）程度は必要です。また、汗をかいたときは塩分も補給しましょう。
- ③体の蓄熱を避ける！…保冷剤や氷、冷たいタオルなどで体を冷やす、吸湿性・速乾性のある通気性の良い衣類を着用するなど、熱が体に溜まらないようにしましょう。

#### 熱中症の症状と応急措置

##### 重症度Ⅰ度

- ・めまい、立ちくらみ
- ・筋肉痛、こむら返り
- ・手足のしびれ

##### 重症度Ⅱ度

- ・頭痛
- ・気分不快、吐き気、嘔吐
- ・体に力が入らない、だるい

##### 重症度Ⅲ度

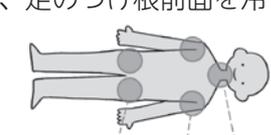
- ・意識がない
- ・呼びかけに反応するが返事がおかしい
- ・けいれん
- ・手足の運動障がい（まっすぐ歩けないなど）
- ・体が異常に熱い



軽症

重症

- ・エアコンが効いている室内や日陰など涼しい場所へ移動しましょう
- ・水分、塩分、経口補水液などを補給しましょう
- ・衣服をゆるめ、体を冷やして体温を下げましょう（首の周り、脇の下、足のつけ根前面を冷やすと効果的です）



足のつけ根 脇の下 首の周り

- ・意識がもうろうとしている、返事がおかしい、自力で水が飲めない（吐き気がある、吐いた）などの症状が見られたら、すぐに救急車を呼んでください
- ※意識がはっきりしていない時に、無理に飲み物を飲ませるのは危険です。

◆問合せ先／町健康福祉課子ども家庭健康室 ☎86-2338

# 子育てFILE

こどもみらい館の予定表  
(6月の日程)

- 6月11日(火) 10:00 ~ 保健師講話
- 25日(火) 10:00 ~ タッチケア・七夕アート
- 29日(土) 10:30 ~ あそびの広場

6月は雨が多い時期ですが植物たちにはめぐみの雨。ケロケロケロとカエルの賑やかな声が聞かれるようになりました。暑かったり涼しかったりですが、皆さんお元気ですか。これからは、春から夏へと気候が大きく変化し、体調を崩しやすい時期でもあります。お子さんの健康管理には十分注意していきましょう。

今月は、赤ちゃんのタッチケアや保健師講話を予定しています。どうぞご参加ください。お待ちしております。

●子育て支援センター（こどもみらい館） ☎74-2305  
開館日/月曜日から土曜日 休館日/日曜日、祝日  
利用時間/9:30 ~ 16:30



ごとう はるとくん



かんの そうまくん

町内に在住の方で、小学校入学前のお子さんの写真掲載を希望される方は、メール(iide-info@town.iide.yamagata.jp)に名前・性別を記入して送付ください。

●問合せ先  
役場企画課DX推進室  
☎87-0522



## 7月の保健



### ◆問合せ先

町健康福祉課子ども家庭健康室 ☎86-2338  
令和6年度の日程はこちら→



### 乳幼児健診

◎ 4カ月児・9カ月児健診

- ◆日程/7月19日(金)
- ◆受付/13:00~13:15
- ◆対象者/4カ月児/令和6年2月・3月生まれ  
9カ月児/令和5年9月・10月生まれ

◆場所/健康福祉センター

※対象者へ約1カ月前に健診の案内を郵送します

◎ 3歳児健診

- ◆日程/7月18日(木)
- ◆受付/13:00~13:15
- ◆対象者/令和2年10月・11月・12月生まれ  
令和3年1月生まれ

◆場所/健康福祉センター

※対象者へ約1カ月前に健診の案内を郵送します

### 幼児歯科健診（フッ素塗布）

- ◆日程/7月4日(木) ◆受付/13:00~13:20
- ◆対象者/①令和3年2・3・11・12月生まれ  
②令和4年1~4・8・9月生まれ  
③令和5年2・3・6・7月生まれ

◆場所/健康福祉センター

◆料金/無料

◆持ち物/母子健康手帳、仕上げ用歯ブラシ

※自由参加。対象月以外でも受診可能です  
※受付時間より早く来られた方は、受付時間まで車でお待ちください

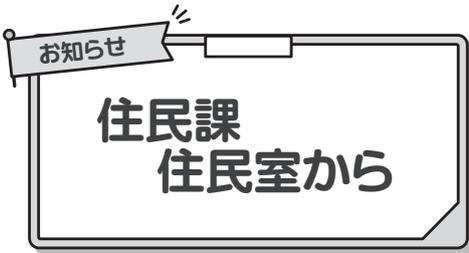
### ママと赤ちゃんのサロン

9日は救急隊員を招いて、乳幼児の窒息時の対応や心肺蘇生の方法を学びます。パパママはもちろん、お孫さんのお世話をしている祖父母の方もぜひご参加ください。

◆日程と場所

- 7月9日(火) 救急講座（こどもみらい館）
- 7月23日(火) 発達講座（こどもみらい館）

◆時間/10:00~11:30  
※自由参加、参加費無料



手続きをお忘れなく！

## 身・親 医療証の更新のお知らせ

現在、「重度心身障がい(児)者医療証」および「ひとり親家庭等医療証」をお持ちの方は、有効期限が6月30日になっています。以前申請された方について再判定後、該当者には事前に通知しますので、下記のいずれかの会場で更新手続きを行ってください。なお、持ち物については事前に送付する通知書をご覧ください。

期 日	時 間	場 所
6月18日(火)	10:00 ~ 11:00	ひまわり館
	13:00 ~ 14:30	西部地区公民館
6月19日(水)	9:30 ~ 10:30	中部地区公民館 (中地区の方)
	10:30 ~ 12:00	中部地区公民館 (黒沢地区の方)
	13:30 ~ 15:00	中部地区公民館 (萩生地区の方)
6月20日(木)	9:30 ~ 11:30	東部地区公民館
	13:30 ~ 15:00	町民総合センター「あ〜す」

館内の混雑を避けるため、対象地区の時間帯にお手続きくださいますようお願いいたします。  
6月18日(火)、19日(水)、20日(木)は、役場での医療証更新はできませんのでご了承ください。

上記の日程で都合の合わない方は、6月21日(金)以降に、役場住民課住民室での手続きとなります。  
※役場住民課では、毎週月・金曜日に窓口の延長を実施しています。当日の13:00までに申し込みをすることで、18:30まで受付が可能です  
◎ひとり親家庭等医療について、未婚のひとり親家庭の方も対象になる場合があります。お問い合わせください。  
◆問合せ先/役場住民課住民室 ☎87-0511

## 国民健康保険診療所 7月の診療予定・担当医師

※空欄は休診です



### ◆国民健康保険診療所 (椿) ☎72-2300

	月	火	水	木	金	土	日
	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
午前	高木	高木	山口	高橋(潤)	高木		
午後	高木	高木			高木		
	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
午前	高木	高木	山口	高橋(祥)	高木		
午後	高木	高木			高木		
	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
午前	(祝日)	高木	山口	高橋(潤)	高木		
午後		高木			高木		
	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
午前	高木	高木	山口	高橋(祥)	高木		
午後	高木	高木			高木		
	29日	30日	31日				
午前	高木	高木	山口				
午後	高木	高木					

○水・木曜日の午後は、訪問診療などのため休診です  
○小児の予防接種は、月・火・金曜日の午後4時から行います。ワクチン手配の都合上、事前に予約してください  
【受付時間】 午前 8:30 ~ 11:30 午後 1:30 ~ 4:00

### ◆付属中津川診療所 ☎77-2330

	月	火	水	木	金	土	日
	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
午前	伊藤		豊野		豊野		
午後							
	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
午前	伊藤		豊野		豊野		
午後							
	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
午前	(祝日)		豊野		豊野		
午後							
	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日
午前	伊藤		豊野		豊野		
午後							
	29日	30日	31日				
午前	伊藤		豊野				
午後							

○診療は月・水・金曜日の午前です  
○小児・高齢者の予防接種は、ワクチン手配の都合上、事前に予約してください  
【受付時間】 午前 8:30 ~ 11:30



できることから  
始めよう

# 地域での 支え合い・助け合い

地域支え合い推進員通信 第26回



～町内で活動している個人、団体についてご紹介します～

## ほのぼのサロン

「ほのぼのサロン」は、高齢者の生きがい支援として、平成7年から町が実施しています。自宅から歩いていける公民館に週1回集まり、軽体操やゲーム、手芸やお茶飲みなどをして楽しく過ごすものです。

支援を行うのは、飯豊シルバーサポート会の皆さん。参加者と一緒になって安全に楽しく活動しながら、身体機能の維持向上や、認知症予防などのサポートをしています。

### 【ほのぼのサロンの効果】

#### ☆効果①生きがいづくりができる

週1回、仲間と楽しい時間を過ごすことで生活意欲が高まり、精神的な張り合いが生きがいにつながっていきます。

#### ☆効果②自分の健康に関心を持てるようになる

血圧測定や健康チェックなどの保健指導によって、自分の健康について関心を持てるようになります。健康を意識した生活を送れるようになると、仲間同士でお互いのことを気にかけて合うようになり、見守りの効果も生まれます。

ほのぼのサロンは、今年度から「健康♡元気いいで町ポイント事業」の対象事業に追加されました。仲間とつながる楽しみやポイントを貯める喜びを感じながら“みんなで伸ばそう健康寿命”を合言葉に、生きがいを見いだし社会参加していきましょう。



◆問合せ先／（社福）飯豊町社会福祉協議会 ☎72-3353  
町健康福祉課福祉室 ☎86-2233



## 町民川柳



—お題／「雨」または自由題—



着るチャンス	のがした服が	泣いている	椿	長沼	サツコ
幾度かの	病い克服	友強し	椿	パンジー	(雅号)
雨上がり	木々の水滴	虹色に輝く	椿	高橋	時子
雨晴れて	きれいな虹が	かけはしに	椿	やよい	(雅号)
赤い傘	雨も嬉しい	ランドセル	椿	佃	嘉子
春の雨	ちりゆく櫻	庭をそめ	椿	船山	千枝子
新緑に	お色直して	桜みち	椿	安部	洋一
残雪の	白馬の騎士が	若葉見る	椿	土田	達雄
五月雨で	田んぼに映った	飯豊山	椿	田舎っ子	(雅号)
洗車した	翌日必ず	雨が降る	椿	あるごん	(雅号)
紫陽花の	色美しき	露の雨	添川	マリリンのママ	(雅号)
梅雨迎え	洗濯物が	干しにくい	添川	石井	賢一
雨やまず	西の空から	虹きえず	添川	小池	忠三
我が人生	息子に言われる	ほめ言葉	添川	高橋	(雅号)
菜の花や	野辺に咲きたる	五月雨	萩生	エビス屋	(雅号)
微雨でさえ	休日とする	古希ののち	萩生	長谷部	邦夫
少雨も	豪雨もどうなる	農作物	萩生	樋口	忠夫
びしょぬれの	我が子の姿	懐かしむ	萩生	心愛	(雅号)
朝雨に	疲れと眠気	明けぬ部屋	萩生	芋煮作り	8年目(雅号)
恵み雨	善しきにもなり	悪くにもなり	中	長岡	秀雄
さくら咲き	緑陰ほしい	夏陽気	黒沢	菅野	静子

作品を募集しています。毎号先着20名(1人1作品)を掲載します

◆お題／「星」または自由題

◆応募方法／掲載号の前月の第3木曜日までに、未発表の自作の川柳と住所、電話番号、氏名(または雅号)を明記のうえ、はがきまたは

FAXで応募してください

◆提出・問合せ先／役場企画課DX推進室 ☎87-0522 FAX 72-3827

# あす発信局



## 夏至の音楽祭「フェット・ド・ラ・ミュージック」を開催します

“音楽からのまちづくり”をコンセプトに、誰もが気軽に音楽に触れ親しむことを目的として、フェット・ド・ラ・ミュージックを開催します。

1年の中で最も日の長い夏至の日に「全ての人々が音楽に親しんで一日を楽しめるように」という願いのもと、世界170カ国以上で開催されているものです。

当日はホワイエをカフェとして開放しますので、ゆったりと音楽に触れる時間をお過ごしください。

楽器の持参、歌やダンスなども大歓迎です。

皆さんのご来場をお待ちしています。

- ◆日時／6月22日(土) 10:00～15:00
- ◆会場／町民総合センター「あ～す」多目的ホール内
- ※入場無料
- ◆内容

普段はなかなか触れることのできないような楽器の展示をします。

自由に触れて、演奏して、音楽をお楽しみください。

- ◆問合せ先
- 町民総合センター「あ～す」 ☎72-3111

町民総合センター「あ～す」

- 休館日／毎週月曜日、祝日、年末年始

「あ～す」図書室

- 開館時間：(火)～(日) 9:00～17:00  
(延長期間中は日曜を除いて19:00まで開館)
- 問合せ先／☎72-3111

2024  
夏至の音楽祭  
フェット・ド・ラ・ミュージック

6/22 (土)  
開始10:00 終了15:00

ホワイエでカフェOPEN

飯豊町町民総合センター多目的ホール

入場無料

楽器を展示しているので自由に演奏してみよう！  
BGMを聴きながらカフェでまったり！  
※音楽に触れる環境を提供するイベントであり、発表会や演奏会ではありません

お問合せ 飯豊町町民総合センター ☎0238-72-3111  
〒999-0604 山形県西置賜郡飯豊町大字字3622

## 新着図書

	なれのはて 加藤 シゲアキ／著 出版／講談社	
図解いちばんわかりやすい耳鳴り・難聴の治し方 坂田 英明／著 出版／河出書房新社		

## 今月のおすすめの本

一般図書

成瀬は天下を取りにいく  
宮島 未奈／著 出版／新潮社

中2の夏休みの始まりに幼馴染の成瀬がまた変なことを言い出した。コロナ禍、閉店を控える西武大津店に毎日通い、中継に映るといふ。さらにはM-1に挑み、実験のため坊主頭に…。『小説新潮』掲載に書き下ろしを加え書籍化。

児童図書

あなたの言葉を  
辻村 深月／著 出版／毎日新聞出版

あの時、のみこんだひと言。いま感じている気持ち。その言葉はいつか必ず、あなたを助けてくれる。作家・辻村深月が自らの体験を元にまっすぐに語りかけるエッセイ集。『毎日小学生新聞』連載を単行本化。

## 新着児童書

	アンパンマンとみみせんせい やなせたかし／作・絵 出版／フレーベル館	
ゆすってごらんりんごの木 ニコ・シュテルンバウム／さく 中村 智子／やく 出版／サンマーク出版		

## ◆◆◆ 今月の展示コーナー ◆◆◆

梅雨、夏至とおうち時間もふえる6月。

音楽を聴いてゆっくり休むのはいかがですか？ 今月は、音楽の本を用意しました。ぜひ図書館に足を運んでください。



## ハローワーク 飯豊町求人情報

飯豊町内のハローワークの求人情報を掲載します。

◇令和6年4月1日以降に登録された令和6年5月10日現在の町内求人情報を掲載しています。雇用の状況により、募集が停止されている場合があります。

◇事業所によっては複数の職種の募集がありますが、掲載枠の関係上、一部省略しています。

◇雇用形態は、正＝正規社員、パ＝パート労働者で表記しています。

◇詳しくは、町ホームページかハローワーク長井にお問い合わせください。

### ◆問合せ先

ハローワーク長井 ☎84-8609

役場商工観光課産業連携室 ☎87-0569



事業所名	職種	雇用形態
樋口建設(株)	土木施工管理技士、建築施工管理技士（建築技士）、土木作業員（土木、建築施工管理技士候補） 【大卒採用】 作業員（土木・建築施工管理技士候補）	正
(有)三立	プラスチック成型品のバリ取り・面取りおよび表面処理	正
ふじかわ農園	農作業員（野菜）	パ
(株)田中屋	販売員、食肉加工	正
(株)デンソー山形	技能職	正
中津川バイオマス(株)	大型トラックの運転手（急募）	正
舟山農園	農作業補助業務	パ
サンリット工業(株)	製造オペレーター（飯豊PC工場） 【大卒採用】 技術系・生産系総合職	正
豊川建設(株)	重機運転手（有資格者）（見習い）、普通作業員（見習い可）、（60才以上限定）、（土木・建築・他）、土木技士・建築技士（有資格者）	正・パ
(株)飯豊ながめやま牧場	牛の飼育管理	正
(株)コメリ 新潟ストアサポートセンター	販売員（アルバイト・準社員）	パ

## 住民課生活環境室から

## 大型ごみを回収します



町では年に1回、ふだんのごみ回収に出すことができない大型ごみの回収申し込みを受け付けます。申し込み方法などは以下のとおりです。

### ◆受付期間と回収日

#### ①中、萩生、黒沢、添川

- ・受付期間／6月17日(月)～28日(金)
- ・回収日／7月8日(月)～12日(金)

#### ②椿、松原、小白川、手ノ子、高峰、中津川

- ・受付期間／6月10日(月)～21日(金)
- ・回収日／7月1日(月)～5日(金)

### ◆料金・支払方法

品目によって料金は異なります。金額については申し込みの際にご確認ください。

後日、料金や回収日を記載したはがきを送付しますので、料金分の粗大ごみ用証紙を購入手、処分する物に貼付して回収日当日に出してください。

### 【法律の定めなどにより回収できないもの】

- ・テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・乾燥機、エアコン  
→家電リサイクル法の対象品目です。お買い上げの店舗などにお問い合わせください
- ・農機具、農業用ビニール、農業用資材、建築資材など  
→産業廃棄物のため、販売業者などにお問い合わせください
- ・ガスボンベ、消火器、タイヤ、バッテリーなど  
→クリーンセンターでは処理が困難なため、回収できません。お買い上げの店舗などにお問い合わせください

ホームページにも情報を掲載しています。

[https://www.town.iide.yamagata.jp/005/gbg\\_bg.html](https://www.town.iide.yamagata.jp/005/gbg_bg.html)



◆問合せ先／住民課生活環境室 ☎87-0514



# 行事予定

※日程は発行時のものです。変更の可能性があります

## 納税(7月)

固定資産税・国保税

・納期限/7月31日(水)

・問合せ先

役場税務会計課税務室

☎87-0512、87-0513

日	月	火	水	木	金	土
	1	2 今日も元気に百歳 体操10:00～ 【白樺】 無料法律相談 13:00～ 【あ～す】	3 令和6年度永年勤 続優良社員表彰 式・町内新規就職 者激励会 11:00～ 【物産館】	4 幼児歯科健診 13:00～【健セ】	5 人権たなばた 9:45～ 【わくわく】 キララ☆ピラティ ス教室 10:30～【東部】	6 ゆり写生大会 8:30～【ゆり園】 いいで黒べこ祭り 11:00～【ゆり園】 めざみの里カンター ト14:30～【あ～す】 飯豊山山開き15:30 ～【大日杉小屋】
7 きれいな川で住みよい ふるさと運動5:30～ 笹巻きde交流会 9:30～【白樺】 いつもの自分を出すた めのセミナー 13:00～【中部】	8	9 今日も元気に百歳 体操10:00～ 【白樺】 ままと赤ちゃんの サロン10:00～ 【みらい館】	10 ヒップホップ教室 19:00～【中部】	11 地域学校協働活動 グラウンドゴルフ 14:45～【白樺】 飯豊町義務教育学 校開校準備委員会 18:30～【あ～す】	12	13 キララ☆スポーツ の日19:00～ 【スポセン】
14	15	16 今日も元気に百歳 体操10:00～ 【白樺】	17 わくわく3KEN 広場14:30～ 【西部】	18 3歳児健診 13:00～【健セ】	19 キララ☆ピラティス 教室10:30～【東部】 行政相談13:00～ 【あ～す】 4カ月・9カ月健 診13:00～【健セ】 心配ごと相談所 13:00～【社協】	20 いつもの自分を出 すためのセミナー 12:30～【中部】
21	22 総合健診(萩生) 7:30～【中部】 夏の安全県民運動 出発式9:30～ 【物産館】	23 総合健診(萩生) 7:30～【中部】 今日も元気に百歳体 操10:00～【白樺】 ままと赤ちゃんの サロン10:00～ 【みらい館】	24	25 もの忘れ相談会 14:00～【健セ】	26	27 キララ☆書道教室 9:00～【中部】 東部地区子ども会 少年キャンプ教室 13:00～【自然の家】 キララ☆スポーツの日 19:00～【スポセン】
28 東部地区子ども会 少年キャンプ教室 6:00～ 【自然の家】	29 夏休みオープン ルーム9:00～ 【中部】	30 夏休みオープン ルーム9:00～ 【中部】 今日も元気に百歳 体操10:00～ 【白樺】	31 海の幸をはぐくむ 山に緑をproject in 飯豊9:00～ 【源流の森～中津 川地区公民館】			

【あ～す】 町民総合センター「あ～す」 【健セ】 健康福祉センター 【中部】 中部地区公民館 【白樺】 白樺地区公民館

【東部】 東部地区公民館 【西部】 西部地区公民館 【ゆり園】 いいでどんでん平ゆり園 【みらい館】 こどもみらい館

【物産館】 めざみの里観光物産館 【スポセン】 町民スポーツセンター 【わくわく】 飯豊わくわくこども園幼児部

【自然の家】 飯豊少年自然の家 【社協】 飯豊町社会福祉協議会 ★無料法律相談予約先/役場住民課生活環境室☎87-0514

飯豊町役場

TEL 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ www.town.iide.yamagata.jp

Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



町HP



information

暮らしの情報

「あ～す」	☎72-3111	社会福祉協議会	☎72-3353	東部地区公民館	☎74-2447
町健康福祉課	☎86-2233	ひめさゆり荘	☎74-2011	西部地区公民館	☎75-2111
介護老人保健施設	☎86-2117	スポーツセンター	☎72-3086	中津川地区公民館	☎77-2020
国民健康保険診療所	☎72-2300	中部地区公民館	☎72-2126	飯豊駐在所	☎72-2245
付属中津川診療所	☎77-2330	白樺地区公民館	☎72-2242		

## 奨学金返還支援事業

大学などを卒業後に飯豊町に住みながら県内で働く予定の方・県外から飯豊町に移住して働く方を対象に、返還する奨学金の一部を



町と町が助成する制度です。

### ◆申込期限

やまがた若者定着枠：6月28日(金)  
Uターン推進枠：8月30日(金)

申・問 役場企画課総合政策室 ☎87-0521

## "いつもの自分"を出すためのセミナー

コミュニケーション能力を向上させたい方向けのセミナーです。

◆日時／7月7日(日) 13:00～16:00  
7月20日(土) 12:30～16:00

◆会場／中部地区公民館



申・問 役場企画課総合政策室 ☎87-0521

## もの忘れ相談会

もの忘れや、認知症（若年性認知症を含む）のことで悩んでいませんか。「町初期集中支援チーム」の認知症専門医師と精神保健福祉士が話を伺います。

※相談は無料、予約制です

◆実施日／7月25日(木)、10月24日(木)、2月27日(日)

◆申込／実施月の1日まで下記連絡先へご連絡ください

◆相談時間／14:00～15:00  
(一人30分程度)

◆実施場所／健康福祉センター

申・問 町健康福祉課福祉室 ☎86-2233

## 彩り鮮やか ゆり園スケッチ

色鮮やかな「どんでん平ゆり園」を鮮やかな発色の色鉛筆で色紙にスケッチします。色紙は期間中、園内に展示します。

◆日時／6月30日(日)10:00～12:00

### ◆集合場所

いいでどんでん平ゆり園入口

### ◆参加資格

当日会場でスケッチできる人

◆定員／20名（定員超過時は抽選）

◆申込期間／6月6日(木)～18日(火)

### ◆方法

はがき・郵便番号・住所・電話番号・氏名・生年月日を記入し、下記まで送付

メール：下記申込フォームより

◆入園料／町内の方は無料券をご使用ください。お持ちでない方、町外の方は入園料をいただきます

◆その他／使用した色鉛筆はお持ち帰りできます

申・問 〒999-0696 飯豊町大字樺2888番地 役場商工観光課産業連携室 ☎87-0569

## きれいな川で住みよい ふるさと運動

地域の共有財産である河川や道路を、美しく快適な環境にしましょう。

◆日時／7月7日(日) 5:30～7:00

### ◆作業箇所・内容

各衛生組合長の指示に従って作業してください。

問 役場地域整備課建設室 ☎87-0516

## ▼ 町からの ▼ ご案内

### JR米坂線復旧をすすめる 飯豊の会会員募集

令和4年8月豪雨で被災し一部運休が続くJR米坂線の早期復旧をすすめるため、企業や団体、町民の皆さんと一緒に活動することを目的とし、標記の会を設立しました。取り組みに賛同いただける会員を募集します。

◆会費／団体会員一口1,000円

個人会員一口500円

◆申込方法／下記まで電話で申し込み

◆その他／電話受付後、申込書などを送付します

申・問 飯豊町議会内事務局 ☎87-0527

### 地域団体が管理する 観光施設への各種支援

地域の任意団体が管理運営する観光施設の修繕や誘客促進などにつながる取り組みの一部経費を町が予算の範囲内で支援します。

◆対象事業／休憩ベンチ、案内看板などの修繕や新設（町の施設は対象外）、イベント実施

◆補助金額／1団体上限15万円

※予算額を超える申請があった場合は、申請団体の事業費額を基に審査・案分により交付

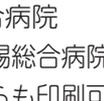
◆申請方法／町ホームページや役場にて申請書を入手し、期限までに提出

◆申請期限／6月28日(金)

申・問 役場商工観光課観光交流室 ☎87-0523

申 申し込み 問 問い合わせ

②平成14年4月2日以降に生まれた方で、大学（短期大学を除く）を卒業した方または令和7年3月31日までに卒業見込みの方

- ◆受付期限／7月10日(水)必着
  - ◆試験日時／7月21日(日) 
  - ◆募集業種／行政職（上級） 
  - ◆採用予定人数／若干名 
  - ◆試験会場／公立置賜総合病院
  - ◆受験案内の配布／公立置賜総合病院総務課やホームページからも印刷可
- 申・問 公立置賜総合病院総務課職員係 ☎0238-46-5000

## 山形県警察官募集 (警察官B区分)

- ◆受験資格  
平成元年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方で、次のいずれにも該当しない方
  - ①学校教育法による大学（短期大学を除く）を卒業した方または令和7年3月31日までに卒業見込みの方
  - ②人事委員会が、①に掲げる方と同等の資格があると認める方
  - ◆受付期間／7月12日(金)～8月26日(月)
  - ◆試験日／9月22日(日)
- ※上記内容は変更されることがあります。山形県職員採用案内ホームページでご確認ください
- 問 長井警察署 ☎84-0110

## ▼ お知らせ

### ゆり写生大会 参加者募集！

- ◆日時／7月6日(出)  
8:30～12:00（受付10時まで）
  - ◆会場／いいでどんでん平ゆり園内
  - ◆受付場所／ゆり園ゲート前
  - ◆参加料／中学生まで無料、一般の方（付き添い含む）は入場料350円が必要（無料券使用可能）
  - ◆申込方法／公民館で配布する申込用紙または電話で申し込み
  - ◆申込期限／6月28日(金)
- 申・問 中部地区公民館 ☎72-2126

## 町園芸作物産地化推進 支援事業費補助金

- ①アスパラガス産地拡大推進事業  
アスパラガスを販売目的で生産する場合の苗・種子、資材、肥料の購入、堆肥散布および排水対策などに要する一部経費を助成します。
  - ②果樹生産振興事業  
果樹を販売目的で生産する場合の苗木、資材の購入に要する一部経費を助成します。
  - ③奨励作物土づくり推進事業  
町推奨作物を販売目的で生産する場合、町有機肥料センターで生産される有機肥料散布に要する一部経費を助成します。
- ◆申請方法／交付申請書の提出が必要のため、事前に相談してください
  - ◆期限／6月28日(金)まで提出のあった交付申請書で予算配分します。残額に応じて7月1日(月)以降に随時交付申請書を受け付けます
- 申・問 役場農林振興課農業振興室 ☎87-0525

## 町6次産業化推進支援 事業費補助金

- 農業者が農作物を加工・販売することや商工業者や観光、サービス業者と連携した取り組みに対して助成します。
- ◆申請方法／交付申請書の提出が必要のため、事前に相談してください
  - ◆期限／6月28日(金)まで提出のあった交付申請書で予算配分します。残額に応じて7月1日(月)以降に随時交付申請書を受け付けます
- 申・問 役場農林振興課農業振興室 ☎87-0525

## ▼ 募集

### 公立置賜総合病院 職員採用試験

- ◆受験資格／次のいずれかを満たす方
- ①平成7年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方

## 成年後見制度の相談会

- 障がいや認知症により判断が難しい方の契約行為や財産管理について置賜成年後見センターによる相談会を行います。
- ※相談は無料、予約制です
- ◆実施日／8月23日(金)
  - ◆申込期限／8月1日(木)
  - ◆相談時間／10:00～12:00
  - ◆実施場所／健康福祉センター
- 申・問 町健康福祉課福祉室 ☎86-2233

## 飯豊連峰山形県側 2町合同山開き

- ◆日時  
7月6日(出) 15:30～受付  
16:00～山開き式典  
7月7日(日) 登山（コース別）  
・Aコース(御坪)・Bコース(地藏岳)
  - ◆式典会場／大日杉登山小屋
  - ◆申込方法／やまがたアルカディア観光局または電話にて申し込み
  - ◆申込締切／6月21日(金) 
- 申・問 役場商工観光課観光交流室 ☎87-0523

## 飯豊史話会総会 記念講演会

- ◆日時／6月28日(金)14:00～
  - ◆実施場所／中部地区公民館
  - ◆内容／「出前講座 飯豊で米沢の観光めぐり」講師／よねざわおしょうしな ガイドの会 小関一美さん
- 問 町社会教育課生涯学習振興室 ☎72-3111

## 教科書展示会

- 来年度から令和10年度まで、全国の中学校で使用する予定の教科書を展示します。
- ◆日時／6月14日(金)～26日(水)
  - ◆会場／町民総合センター「あ～す」
  - ◆時間／9:00～17:00（土日月を除く）
- 問 町教育総務課教育振興室 ☎87-0519

戸籍の窓

(4・5月届け出分)

お誕生おめでとうございます  
住所 氏名 ご両親  
手ノ子 高橋 奏翔 くん (卓波 瑠香)

心からおくやみ申し上げます  
住所 氏名 年齢  
小白川中郷 山口花枝 さん 93  
萩生町西木村 和子 さん 84  
小白川十文字 安部志け さん 100  
萩生萩生町 西山芳子 さん 97  
小白川十文字 渡部あや子 さん 95  
添川上代 須貝優子 さん 64  
中新田 伊藤かね さん 91  
川内戸 大友善次郎 さん 99  
萩生石原 梅津昭夫 さん 87  
添川 小田なつ さん 98

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際に申し出てください

人の動き

【4月分】		( )内は対前月比		
世帯数	2,301 (-1)	転入	22	
人	男	3,132 (-10)	転出	32
	女	3,187 (-10)	出生	1
計	6,319 (-20)	死亡	11	

次回発行日  
7月4日(木)

入庁してからあつという間に2カ月が経ちました。桜咲く中毎日ときどきしながら通勤した4月。最近では田園風景を眺め、自然を感じながら通勤しています。一日の終わりは、この時期限定のカエルの大合唱を聴きながら眠りににつき、明日も頑張ります。(あやか)



- ◆対象/地域の皆さんが参加する集会
  - ◆所要時間/45分~1時間30分
  - ◆方法/一覧表を確認し、希望する講座を選んで希望日の3週間前までに申込書を提出
- 申・問 置賜総合支庁各課  
または総務課  
☎0238-26-6000



県営住宅入居者  
一般公募

- ◆募集期間/7月8日(月)~12日(金)
  - ◆受付時間/9:00~16:30
  - ※随時募集している住宅もあります
  - ◆募集団地/県営飯豊アパート
  - ◆入居時期/10月上旬
- 申・問 山形県すまい・まちづくり公社置賜地域管理事務所  
☎0238-24-2332

県介護支援専門員  
実務研修受講試験

- ◆試験日/10月13日(日)10:00~
  - ◆対象/保健、医療、福祉の分野で5年以上かつ900日以上の実務経験がある方
  - ◆申込期限/6月28日(金)
  - ※申込方法の詳細は県福祉人材センターホームページをご覧ください
- 問 県社会福祉協議会人材研修部人材係 ☎023-622-2776

相続と遺言に関する  
講演会・相談会

- 公証人および法務局職員による講演会と、司法書士による相談会です。
- ◆期日/6月30日(日)
  - ◆時間/講演会:10:00~12:00  
相談会:10:00~16:00
  - ◆参加費/無料
  - ◆会場/山形地方法務局米沢支局(米沢市金池7丁目4番33号)
  - ◆申込開始/6月17日(月)
  - ※どちらも事前予約が必要です
- 申・問 山形地方法務局米沢支局  
☎0238-22-2148  
(音声ガイダンス3番)

源流の森案内人の  
養成講座受講者募集

- ◆日時 (いずれかの受講も可)
    - ①基礎講座/6月22日(出) 9:15~16:00
    - ②専門講座Ⅰ/6月29日(出) 9:15~16:00
    - ③専門講座Ⅱ/7月6日(出) 9:15~12:30
  - ◆場所/山形県源流の森センター
  - ◆対象/県内の高校生以上(無料)
  - ◆定員/各講座15名程度(先着順)
- 問 置賜総合支庁森林整備課森づくり推進室 ☎0238-35-9053

狩猟免許試験  
狩猟免許講習会

- ◆期日
    - ①狩猟免許試験/8月24日(出)
    - ②狩猟免許講習会/7月6日(出)
  - ◆場所/①置賜総合支庁(本庁舎) ②赤湯公民館(えくぼプラザ)
  - ◆受付期間
    - ①7月8日(月)~22日(月)
    - ②6月26日(水)まで
- 申・問 山形県みどり自然課  
☎023-630-3404

県立米沢養護学校長井校  
学校見学会

- ◆日時
    - ①7月3日(水)9:50~11:30
    - ②7月4日(木)10:00~11:30
  - ◆対象/①興味のある保護者、学校関係者、②福祉関係者
  - ◆申込期限/6月27日(木)
  - ※学校ホームページ参照
- 問 県立米沢養護学校長井校  
☎88-5277



置賜総合支庁職員  
出前講座

くらしや健康・環境問題など、身近な話題から県が重点的に取り組んでいる各種施策まで、職員が直接皆さんの集会や学習会に伺い説明します。

## 地域おこし協力隊が行く !!


 エスディー ジーズ  
 私とSDGs ~持続可能な私の取り組み~


## SDGsへの貢献

17



## 鈴木友美さん

鈴木友美さんは、「SNOWえっぐフェスティバル」や「水没林マルシェ」など、町の魅力を発信する活動を行っています。この活動は主にSDGsのGoal17（パートナーシップで目標を達成しよう）に貢献しています。



—はじめに、ご自身について紹介してください—

養護学校の教師として10年、公民館の地域活動推進員として2年働き、現在は起業に向けて準備をしつつ、マルチワーカーとしてさまざまな業種の仕事をしながら勉強する毎日を通っています。地域活動に熱心に取り組む両親のもとで育ったため、私も中学生の頃からSNOWえっぐフェスティバルのスタッフなど地域活動に参加したり、社会人になってからもさまざまなイベントや地域の活動に携わってきました。家では両親と3人でお酒を飲みながら中津川のこれからのことを語り合うこともあります(笑)

—現在の取り組みについて教えてください—

旧中津川小中学校校活用特別委員会のメンバーとして、「水没林マルシェ」や「THE MAZE」除雪機でつくった雪の迷路、「図工室プロジェクト」



水没林マルシェの様子



「THE MAZE ~除雪機でつくった雪の迷路~」の様子

などを企画し、SNS（交流サイト）を中心に情報を発信しています。

3年間で約1500人の方が旧校舎に足を運んでくださいました。イベントに向けた校舎内の清掃活動には、委員会メンバー以外に町内外からボランティアで来てくれる仲間もできました。閉校してから物置倉庫となっていた校舎が、10年たった今、少しずつ子どもたちの声が響く場所に戻りつつあります。また、SNOWえっぐフェスティバルの実行委員長として新たなメンバーとともに開催に向けた準備をしています。オンライン会議を導入したことで、地区外や関東方面のメンバーにも会議に参加してもらえるようになり、面白い企画ができそうです。

—7月号に続く—

7月号では、地域でのやりがいや今後の目標についてのインタビューを掲載します！

## SDGs一回メモ! SDGs用語解説 (第9回)

8



## ディーセント・ワーク (Decent Work)

「ディーセント・ワーク」は、国際労働機関(ILO)が提唱した概念です。「人間らしい働き方」を大切にしたい考え方で、「人間らしい仕事」ができない人々をなくし、働くことで自分や家族の幸せにつなげていく、以下の4つの考え方です。

1. 基本的な労働権利の尊重 / 表現の自由、結社・団結の自由、差別禁止、強制労働の禁止など、基本的な労働権利を保障すること
2. 働く人々への社会的保護 / 働く人々とその家族に対して、健康、安全、所得の保障を含む社会的なサポートを提供すること
3. 労働市場と労働関係の向上 / 労働市場が効率的で公正であり、労働者と雇用主の間の関係が対等であることを促進すること
4. 社会的対話の推進 / 政府、雇用主、労働者、その他の社会的パートナーとの対話を通じて、労働に関する政策やプラクティスの合意形成を進めること



長時間労働

労働災害

所得格差

ハラスメント

